

第40回アビリンピック鳥取大会 製品パッキング 競技課題 A

1. 課題

競技課題1 緩衝材の組立・結束【25セット（5束）／30分】

競技課題2 小箱・中箱・化粧箱・外箱の組立・セットアップ梱包【2梱包（2箱）／30分】

※競技課題1の緩衝材（完成品）は、競技課題2で使用します。完成品が不足の場合は、大会主催者で完成品を準備します。

※競技課題2の中箱・化粧箱身・化粧箱蓋はカットのみの材料となります。不要部分の取り外しが必要です。

2. 実施内容及び実施手順

（1）競技課題ごとに競技の説明を行います。その後競技を始めます。

（2）各競技は、詳細説明図のとおりです。

※詳細説明図は折り方の一例です。ほかの折り方や手順でも品質に影響が出る方法でなければ審査減点対象になりません。

（3）競技部材準備では各部材の数量確認と各部材のレイアウトを決めていただきます。

3. 注意点

（1）競技の際は、必ず手袋を着用してください。

※手袋は各自で準備すること。

4. 実施時間

挨拶・点呼 全体説明： 20分

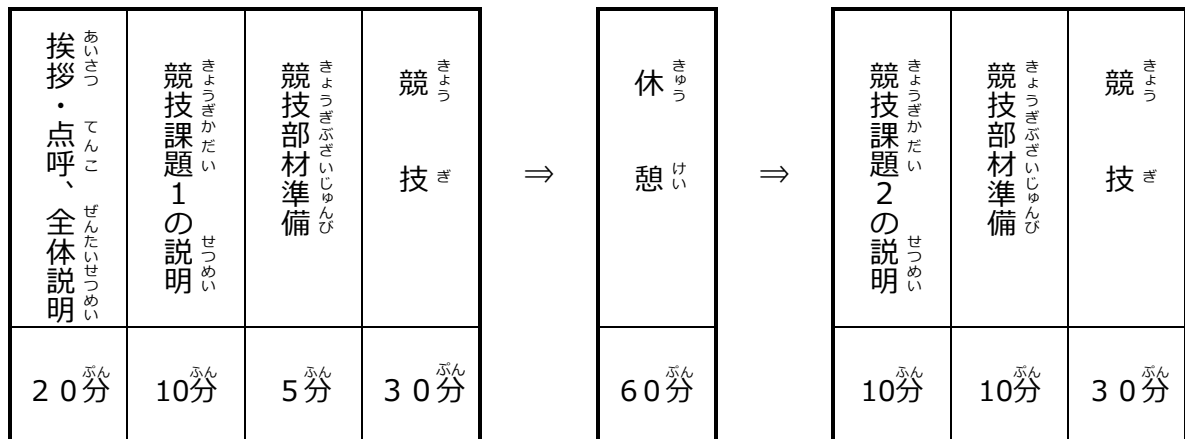
各競技課題の説明： 各10分×2

競技課題1：部材準備5分 競技30分

競技課題2：部材準備10分 競技30分

※競技当日の練習は行いません。

「競技の流れ」



競技の流れ

5. 競技審査のポイント

競技課題1 緩衝材の組立・結束

- ①規定された数量を時間内で作成できたか。
- ②製品の向きは正しいか。
 - ※○（丸穴）・□（四角穴）の向きが外側になっているか。
 - ※端の製品が向かい合わせになっているか。
 - ※○（丸穴）・□（四角穴）が5個ずつ混合せずに同一方向に揃えているか。
- ③正しく結束されているか。
 - ※8cm以内の結び目で、容易に解く事ができる結び方か。
 - ※緩衝材の端から10cm以内の位置に結束されているか。
 - ※紐を持ち上げたとき、紐と製品の間隔が5cm以内か。
- ④外観にシワ・ヤブレ・汚れ・凹みなどが無いか。

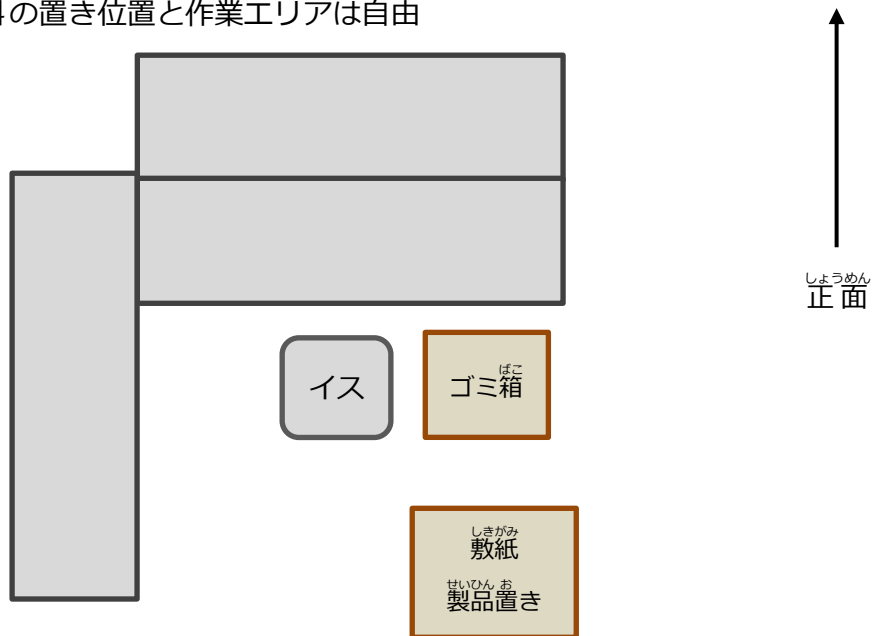
競技課題2 小箱・中箱・化粧箱・外箱の組立・セットアップ梱包

- ①規定された数量を時間内で作成できたか。
- ②緩衝材・小箱・中箱・化粧箱の組み入れの向き・数量は課題通りか。
 - ※緩衝材の○（丸穴）・□（四角穴）の向きが外側に設置されているか。
 - ※緩衝材A・Bそれぞれ2個ずつ設置されているか。
 - ※化粧箱の向きが緩衝材A側に縦置き、緩衝材B側に横置きされているか。
 - ※化粧箱に入っている状態で中箱の蓋が上になっているか。
 - ※中箱を開けた時に、小箱の底部が見えないか。
 - ※小箱の中に商品が1個入っているか。
- ③クラフトテープの止め方はきれいか。課題通りか。
- ④各箱の外観にシワ・ヤブレ・汚れ・凹みなどが無いか。
- ⑤完成品は敷紙の上に、はみださないように設置されているか。

6. 競技レイアウト

- ・机は計3台使用する
- ・材料の置き位置と作業エリアは自由

※台数・レイアウトは変更の可能性あり



7. 会場に準備されているもの（選手1人当たりの支給材料）

	材料名	数量	単位	備考
きょうぎようざいりよう 競技用材料	そとばこ 外箱	2	まい 枚	
	こばこ 小箱	8	まい 枚	
	なかばこ 中箱	8	まい 枚	
	けしょうばこ み 化粧箱 身	8	まい 枚	
	けしょうばこ ふた 化粧箱 蓋	8	まい 枚	
	かんしょうざい 緩衝材 A	25	まい 枚	課題 2 での使用分は組立済を配付
	かんしょうざい 緩衝材 B	25	まい 枚	課題 2 での使用分は組立済を配付
しざい 資材	けっそくひち 結束紐	1	まき 巻	
	くちばしカッター	1	ほん 本	
	包装用テープ	1	まき 巻	テープカッター付き
その他	製品敷紙	1	枚	課題 2 で完成品を置きます
	ゴミ箱 (段ボール)	1	こ 個	

8. 選手が持参するもの

品名	数量	単位	備考
てぶくろ 手袋	2	そう 双	やぶ ばあい ごうりょ よびぶん そう ふく 破れた場合を考慮し予備分 1 双を含む

9. 注意事項

① 服装について

- 作業着または運動着が望ましい。スカートやフリルが付いているもの、短パンやスリッパ、サンダルなど作業に適さない服装は避けてください。指輪などの装飾品も避けてください。

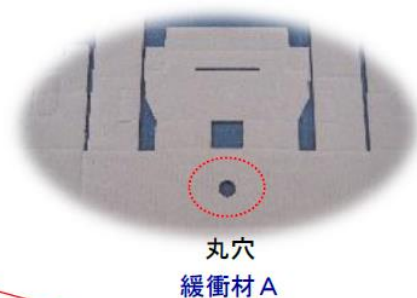
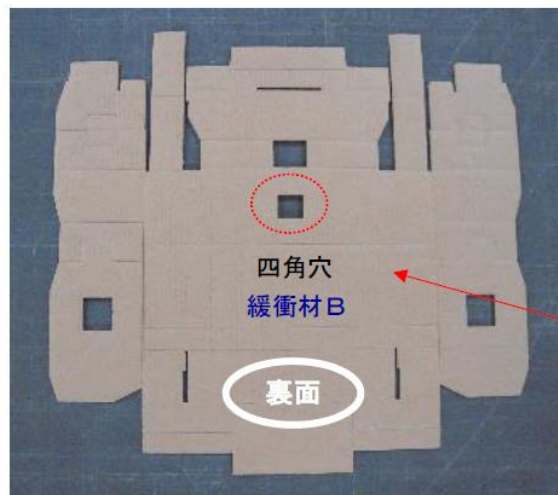
② その他

- 熱中症対策として飲料を必ず持参してください。

きょうぎかだい
【競技課題 1】

かんしょうざい くみたて けっそく
緩衝材の組立・結束

てん かい ず
展 開 図



※緩衝材は2種類あります

※段ボールの筋、凹んだ折れ線がある方が裏面（内側）になります

かん せい ず
完 成 図



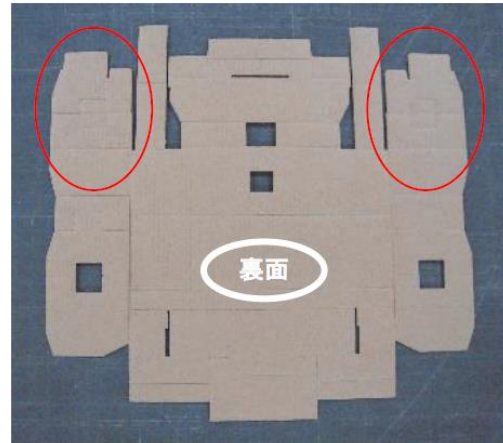
組立完成図



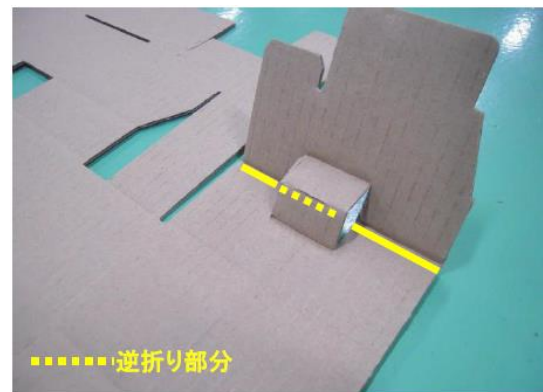
結束完成図

1. 緩衝材は2種類あるが、基本的な折り方は共通。(写真は緩衝材B)

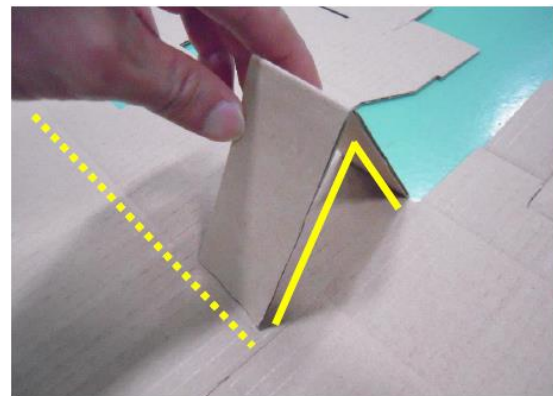
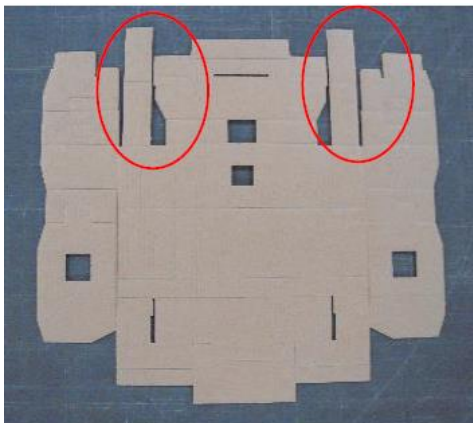
緩衝材の裏面を上にして折る。
最初に○印部分の箇所から折る。



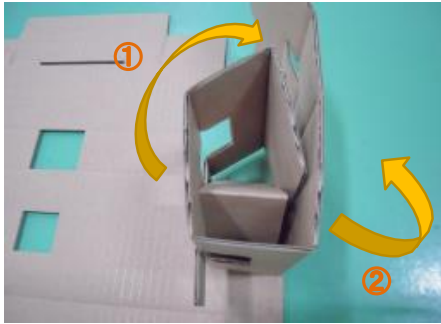
2. 本体の袖部分2ヶ所に折り目を付ける。



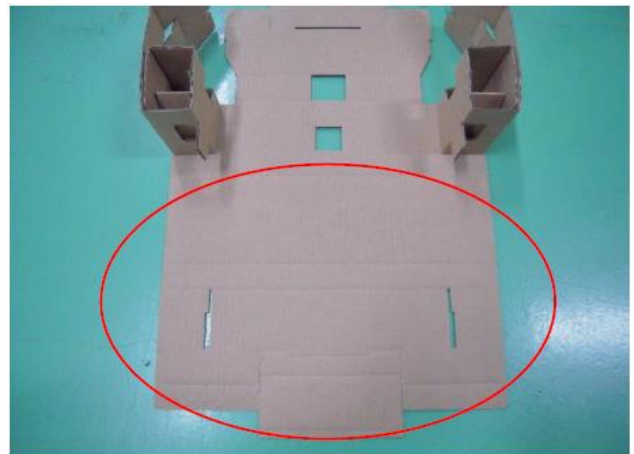
3. ○印部分を点線部分の野線に合わせ折り込み三角をつくる。



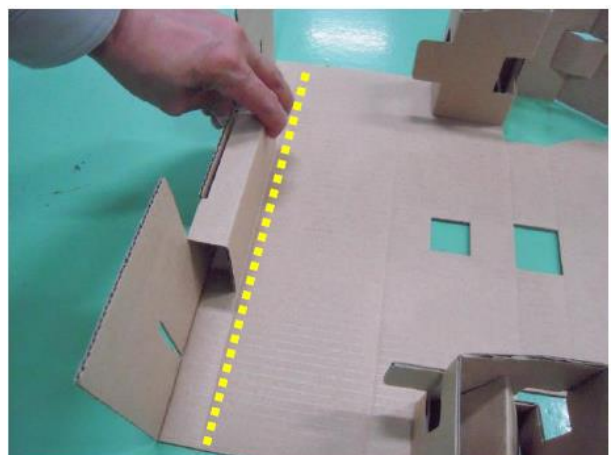
4. そでぶぶん^{そでぶぶん} たあ^{たあ}を立ちあげ、3で折った^おさんかくぶぶん^{さんかくぶぶん}に巻き付けるように^お折り込む。



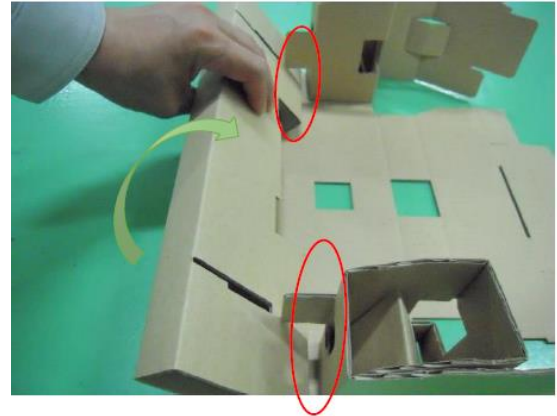
5. ○で囲んだ^{ぶぶん}部分を折る。



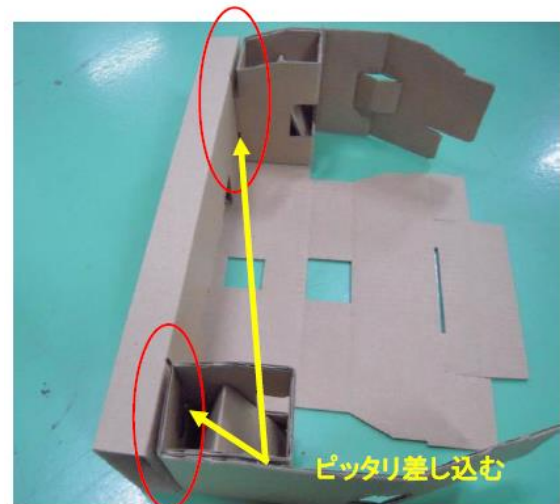
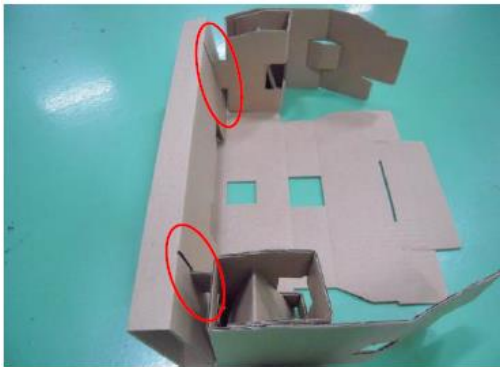
6. ちゅうしんぶ^{ちゅうしんぶ}を点線部の^{てんせんぶ}罫線^{けいせん}に合わせて^あ折る。



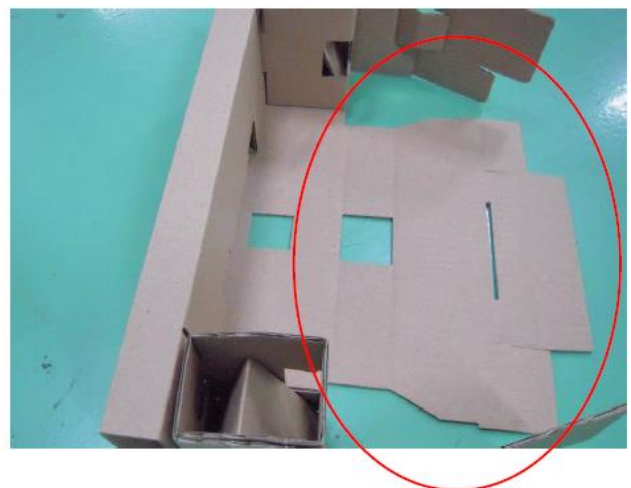
7. 両端先端部を折り込み、全体を矢印方向に立ち上げながら折り込む。



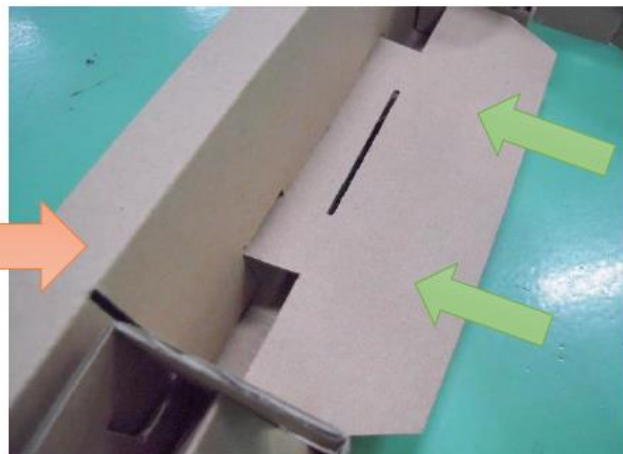
8. 〇印部分の穴に袖の凸部分を差し込みながら全体を立ち上げ折り込む。



9. 〇で囲んだ部分を折る。



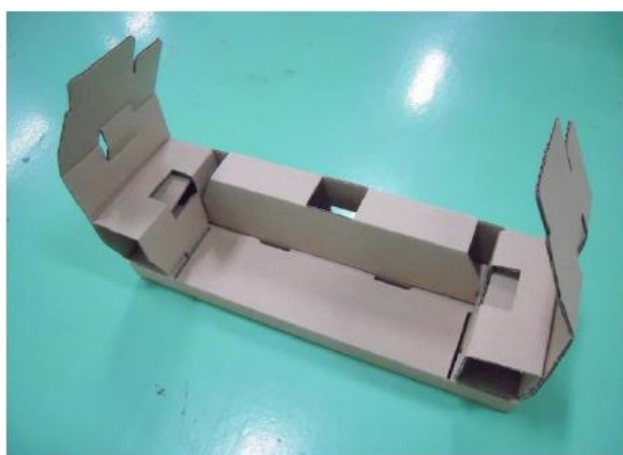
10. 先端部3箇所を折りながら矢印方向に折り込む。
せんたんぶ かしょ お やじるしほうこう お こ



11. 全体を折りこみ、本体にピッタリと押し込む。
ぜんたい お ほんたい お こ



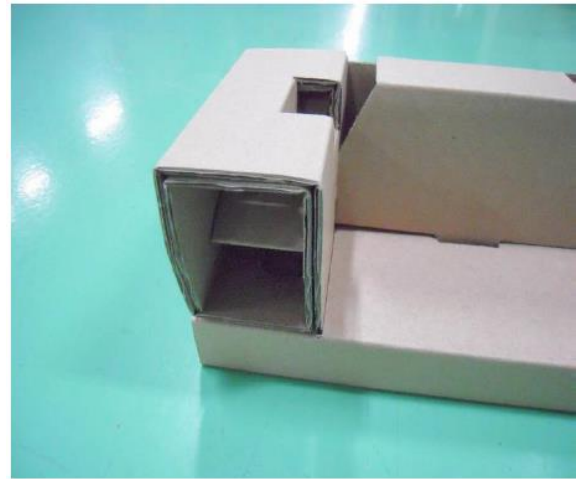
12. 袖部分が上にくるように向きを変える。
そでぶぶん うえ む か



- 1 3. 袖部分を罫線に合わせて折り込み、先端部分を本体に差し込む。
そでぶぶん けいせん あ お こ せんたんぶぶん ほんたい さ こ



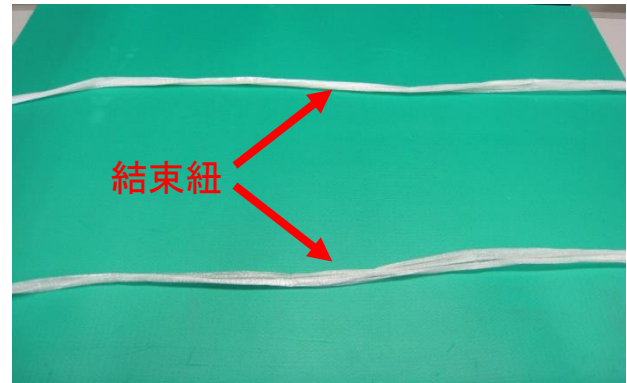
- 1 4. 反対側も同様に、本体に差し込む。
ほんたいがわ どうよう ほんたい さ こ



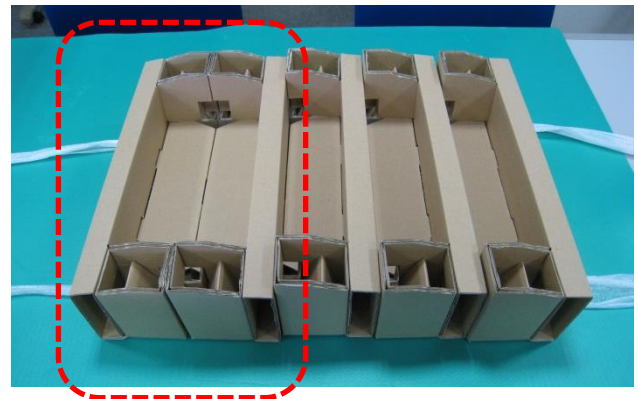
- 1 5. はじめに折った三角部分が正確に三角になっているか確認して完成。
お さんかくぶぶん せいかく さんかく かくにん かんせい
 これを緩衝材 A と緩衝材 B それぞれ 5 個ずつ完成させる。
かんしょうざい かんしょうざい こ かんせい



16. 作業台に結束紐を可能な限り直線に2本並べて置く。

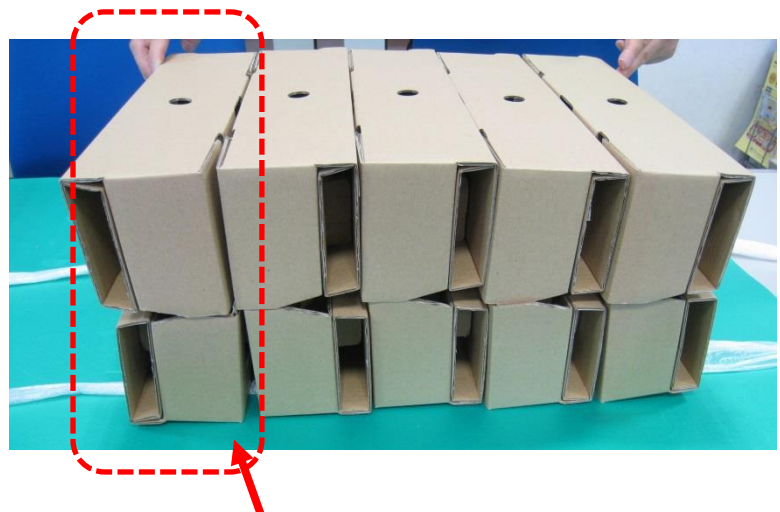


17. 設置した結束紐の上に緩衝材B 5個を、結束紐が端側位置にくるように置く。置く際は、四角穴が下にくるように置く。



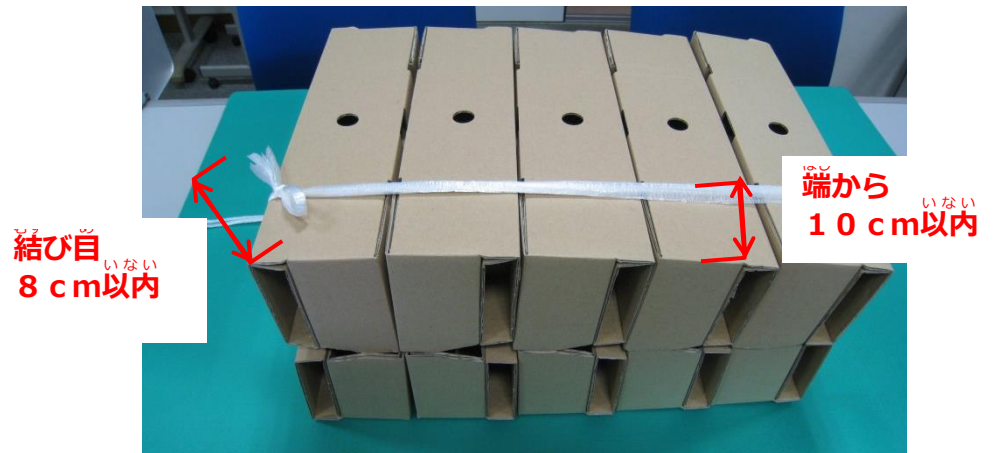
注) 1つだけ向きが違うので注意

18. 17で置いた緩衝材Bの上に緩衝材Aを5個、丸穴が上にくるように置く。

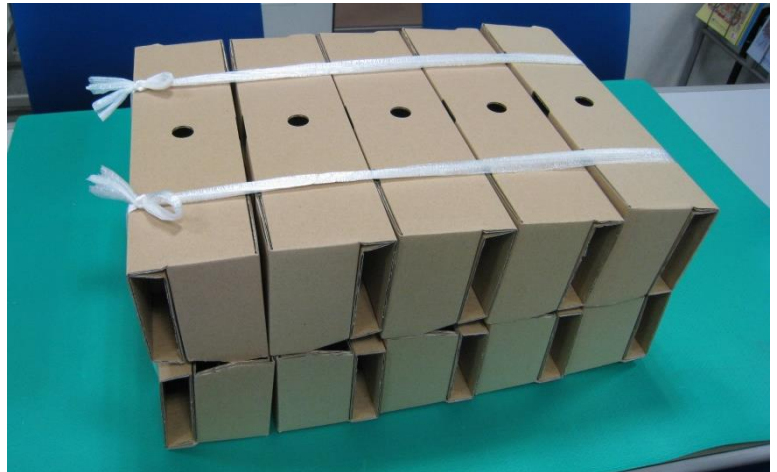


注) 1つだけ向きが違うので注意

19. 緩衝材の端から10 cm以内の角で結束する。結び方は自由。ただし、8 cm以内の結び目で容易に解くことが可能な結び方にする、長い場合はカッターで切る。
また、紐を持ち上げたとき、製品と紐の間隔が5 cm以内になるようにする。

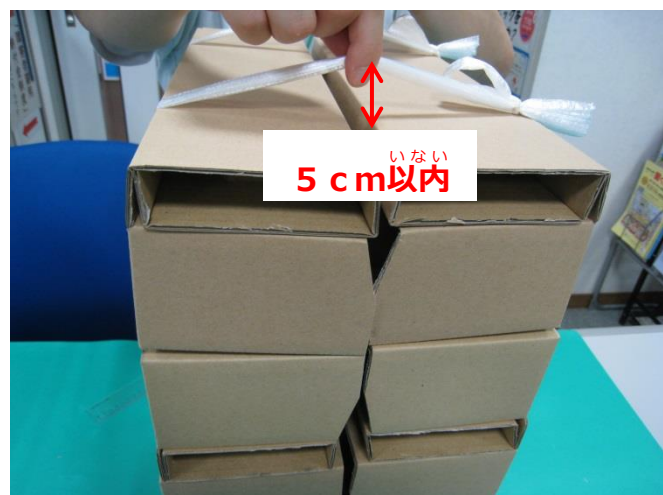


20. 反対側も同様に、結束紐を緩衝材の端から10 cm以内のところに通し、箱の角で結束して完成。



21. 紐を持ち上げたとき、製品と紐の間隔が5 cm以内になっているか確認する。

※例として横に置いた状態での結束方法を紹介していますが、縦に置いた状態での結束でもOKです。



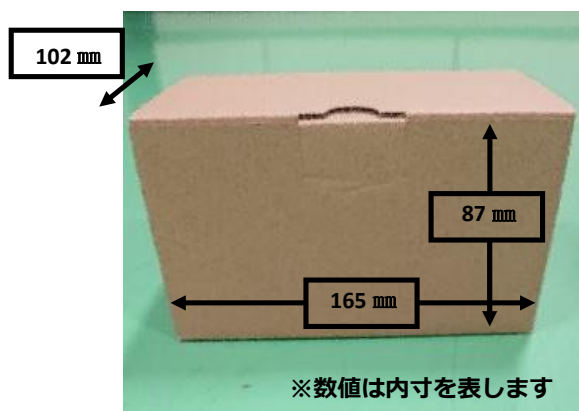
きょうぎかだい 【競技課題2】 こぼこ なかぼこ けしょうぼこ そとぼこ くみたて こんぼう
小箱・中箱・化粧箱・外箱の組立・セットアップ梱包（1）

こ はこ てん か い ず
小箱展開図

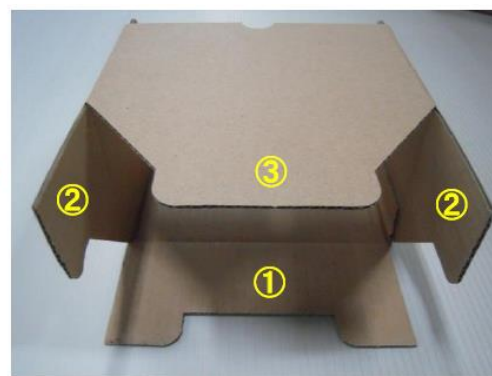
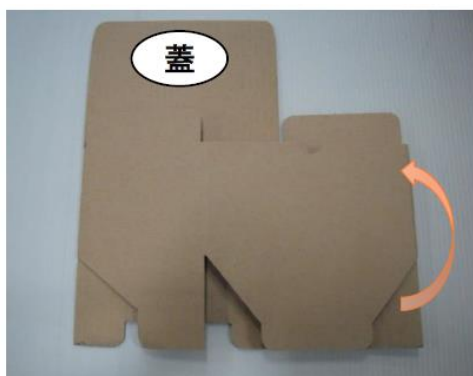


※罫線（折れ線）が見える方が裏面になります

こ はこ かん せい ず
小箱完成図

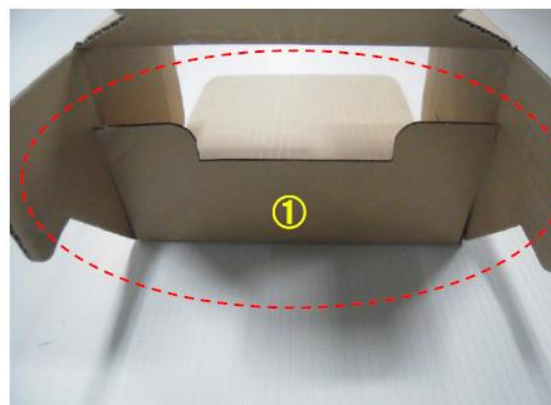


1. ふた した じょうたい ほんたい た あ
蓋を下にした状態で、本体を立ち上げる。

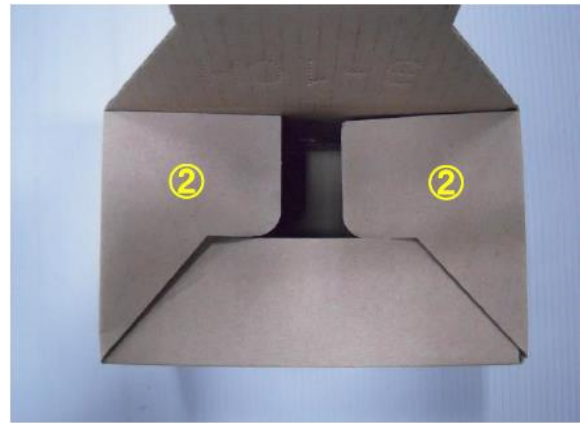


本体を立ち上げた状態

2. ふたがわそこ うちがわ お
①の蓋側底フラップを内側に折る。



3. ②のフラップ^{かしよ}2ヶ所を^{うちがわ}内側に折る。



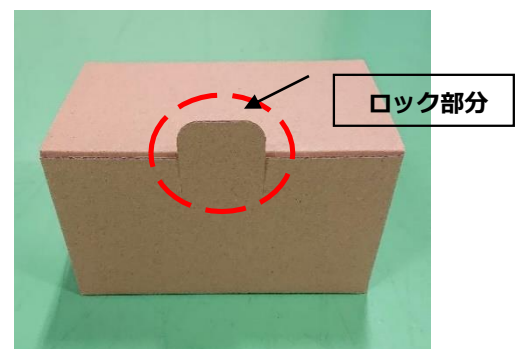
4. ③のフラップ^{うちがわ}を^お内側に押し込み、^こ底部が^{ていぶ}完成。^{かんせい}



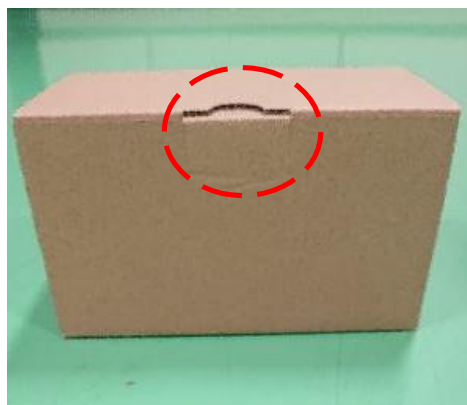
5. 底部を下にして、商品を箱の中に入れる。商品を入れた後、内フラップ2ヶ所^{うち}を^{かしよ}内側に^{うちがわ}折り蓋^おをする。^{ふた}



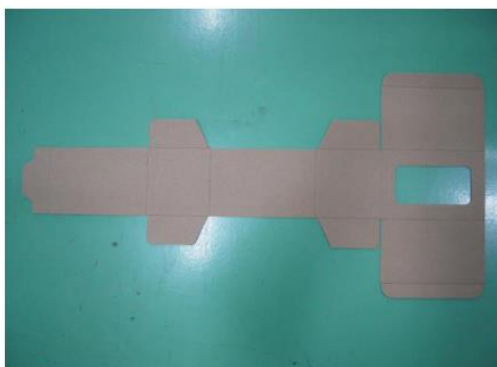
※商品の向きは審査対象外です



6. 最後にロック部分を挿入し完成。



なか はこ てん かい ず
中 箱 展 開 図

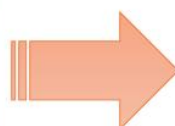
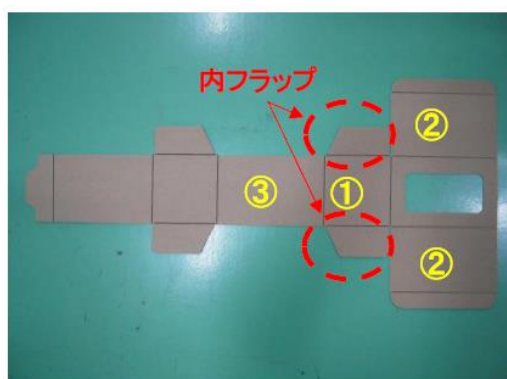


※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります
※競技材料はカットのみの材料です。そのため層取り作業が必要となります

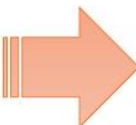
なか はこ かん せい ず
中 箱 完 成 図



6. ①の面を立ち上げ、内フラップ部分を内側に折り、その後、②の面を立ち上げ先端部分を内側に折る。



7. ③の部分を罫線(折れ線)に沿って折り、③の部分を下に向きを変える。



8. 中箱の中に小箱を写真のように入れる。
 中箱の穴から小箱の底が見えないように小箱の向きに注意する。



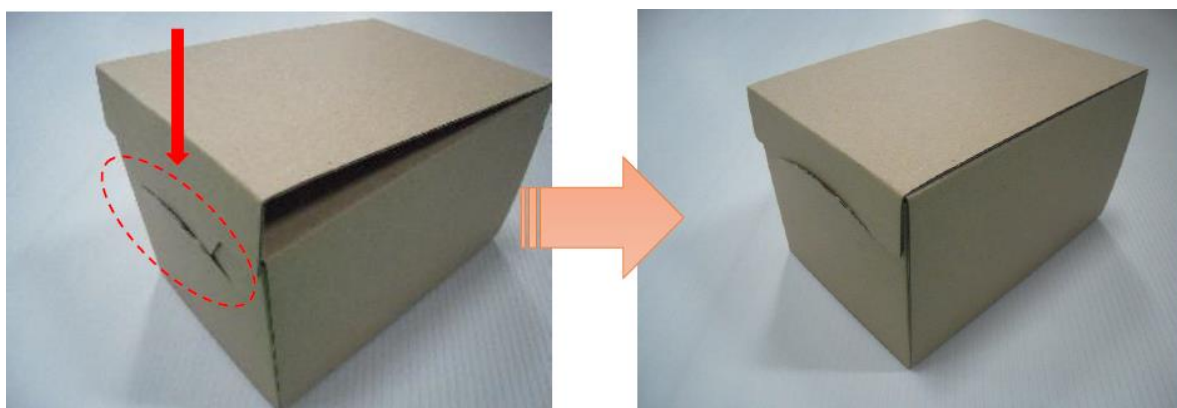
9. フラップ部分2ヶ所を内側に折り、本体の中に折り込む。



10. 中箱の天面を本体に向かって折る。



1 1. さいご てんめんせんたん さしこ ぶ ほんたい き こ ぶ そうにゅう かんせい
最後に天面先端の差込み部を本体の切れ込み部に挿入して完成。



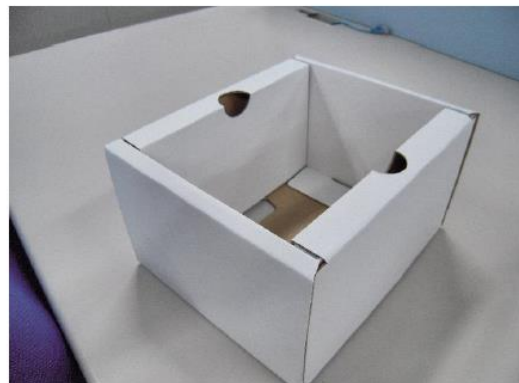
きょうぎかだい
【競技課題2】 小箱・中箱・化粧箱・外箱の組立・セットアップ梱包（2）

け しょう ぼこ み てん かい ず
化粧箱身展開図

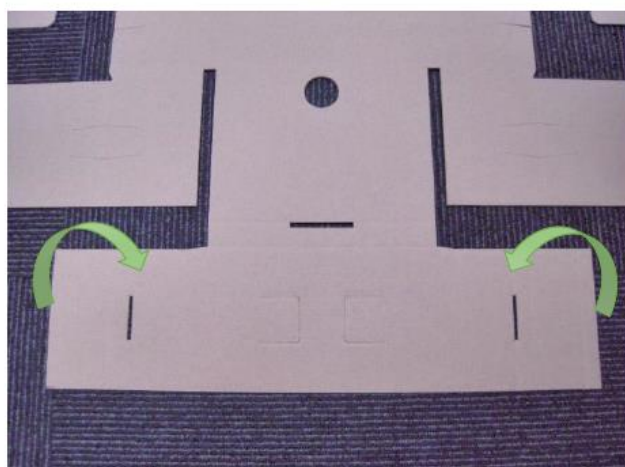
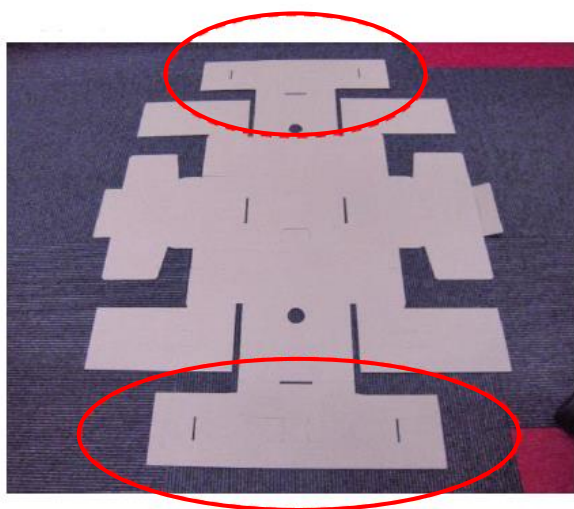


※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります
※競技材料はカットのみの材料です。そのため屑取り作業が必要となります

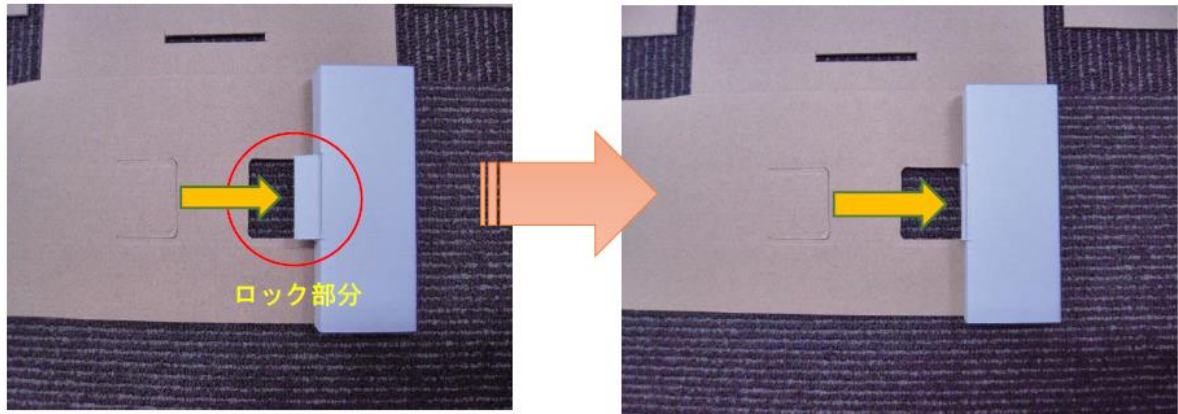
け しょう ぼこ み かん せい ず
化粧箱身完成図



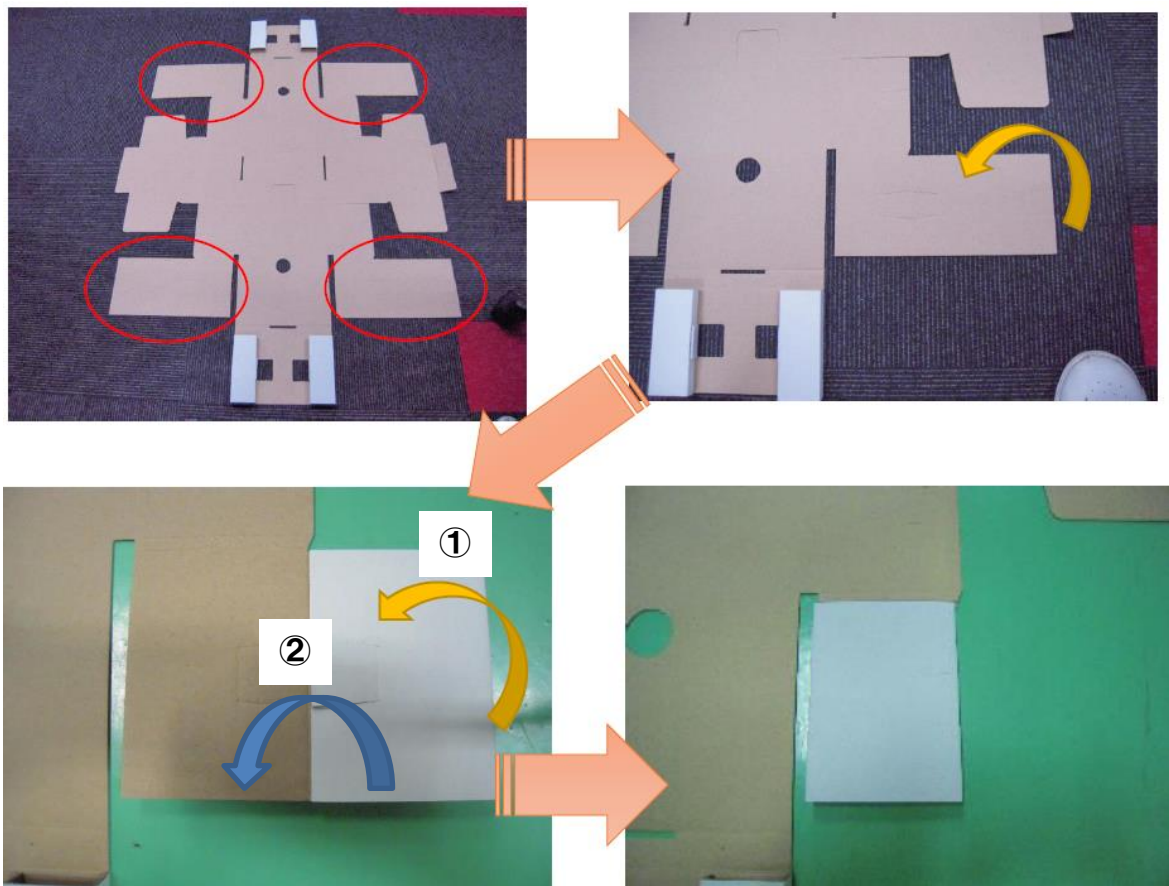
1. しるし ぶぶん お はし ぶぶん うちがわ ま けいせん あ お
○印部分を折る。端の部分を内側に巻くように罫線を合わせて折る。



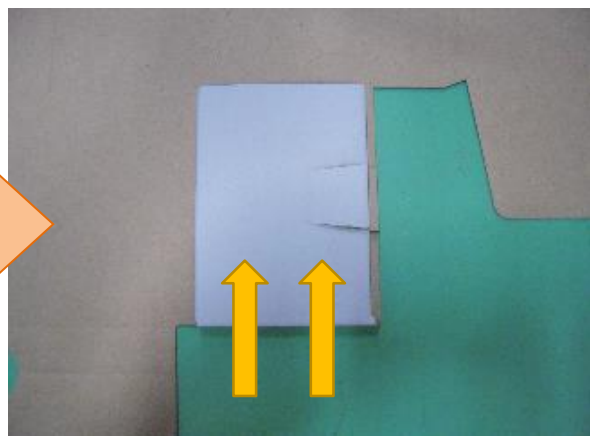
2. 折った部分の穴にロック部を^お下から^ぶ立ち上げ^{した}差し込む。これを4ヶ所、^{かしよ}同様に^{どうよう}折る。^お



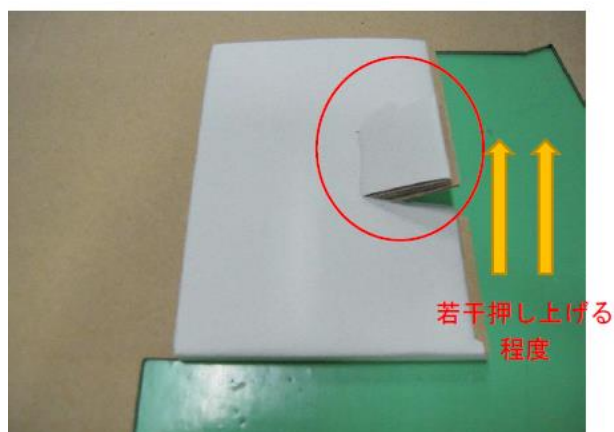
3. ○印部分を^{しるし}端から^ぶ線に^{はし}合わせて^{せん}内側に^あ折る。^{うちがわ} ^お



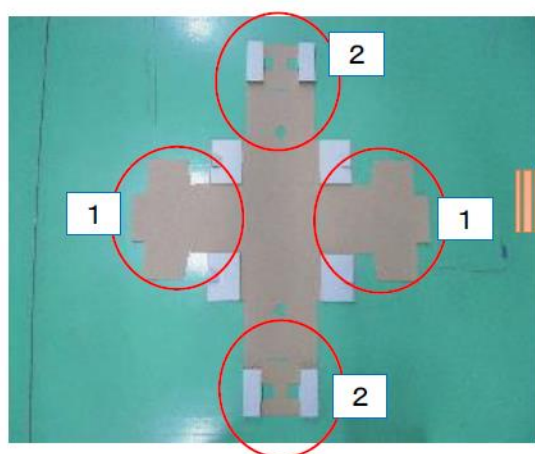
4. 本体中心に向かって罫線に合わせ折る。



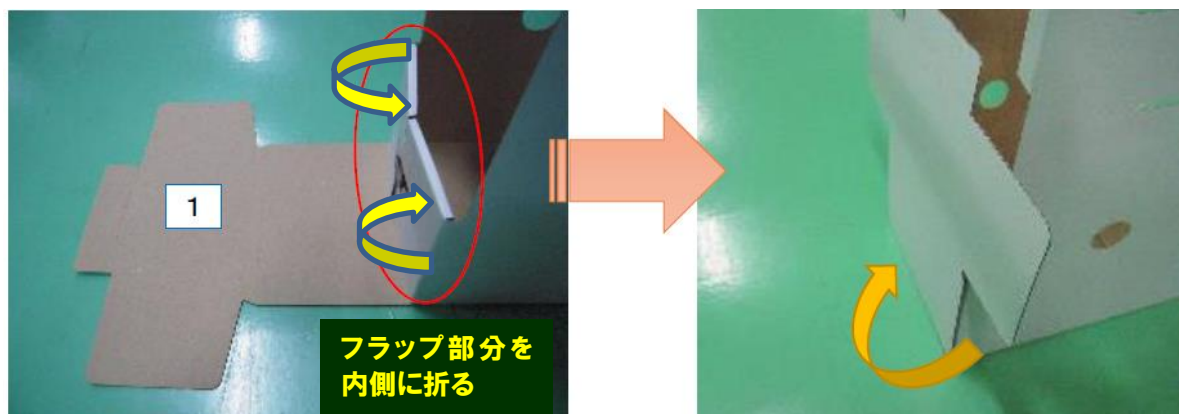
5. ロック部分^{ぶぶん}を下から押し上げ^{した}ロックする。これを各部、計4ヶ所^{かくぶ}同様^{けい}に折る^{かしょどうよう}。



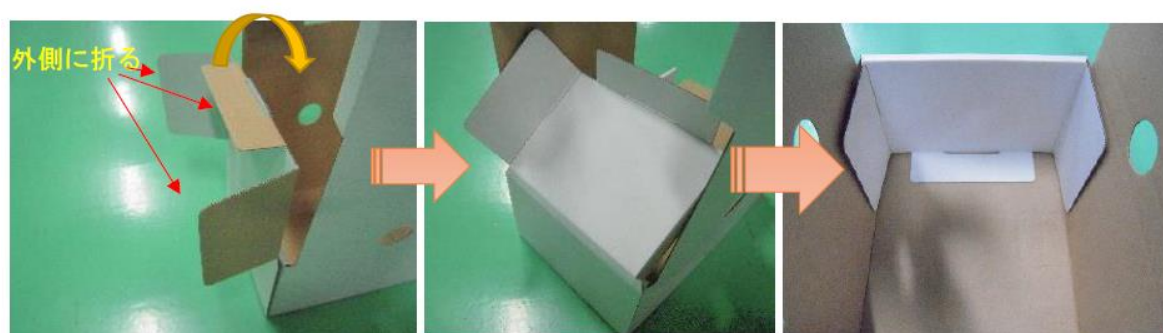
6. 2の部分^{ぶぶん}を立ち上げる^{たあ}。



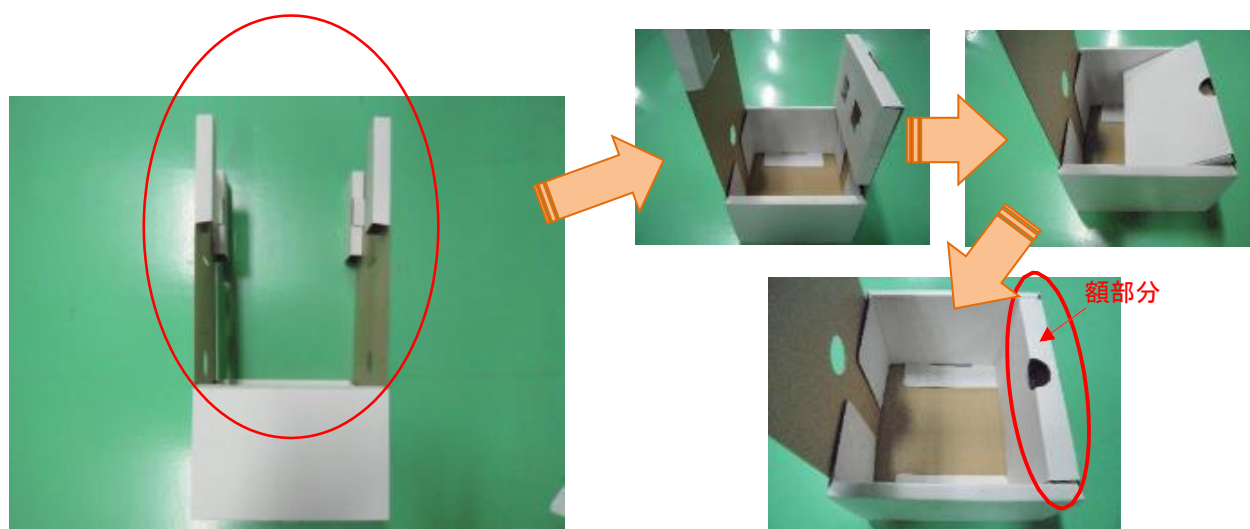
7. フラップ部分^{ぶぶん うちがわ お}を内側に折り、1の部分^{ぶぶん た あ}を立ち上げる。



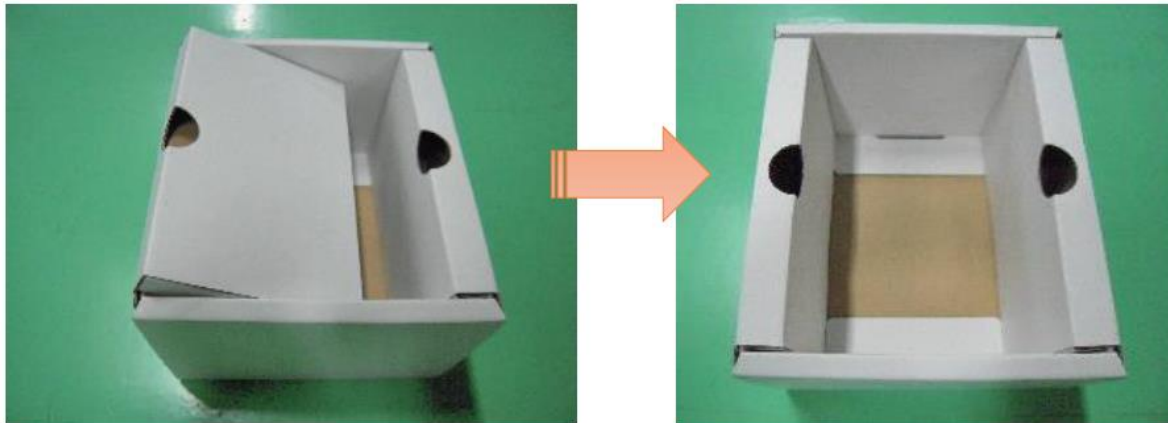
8. 1の部分^{ぶぶん せんたん そとがわ かしょ お}の先端を外側に3ヶ所折り、^{ほんたいうちがわ お こ}本体^お内側に折り込む。



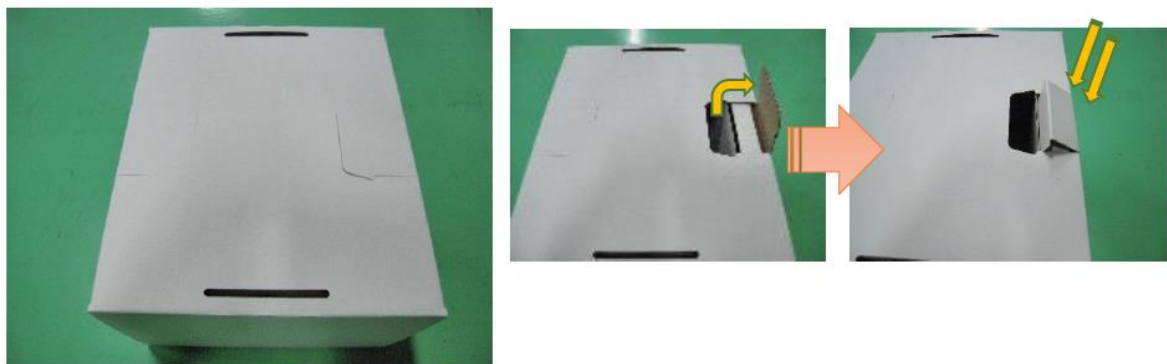
9. 2の端^{はし}の部分^{ぶぶん}から線^{せん}に合わせて折り、^お額^{がく}の部分^{ぶぶん}が平らになるまで中^{なか}に折り込む。



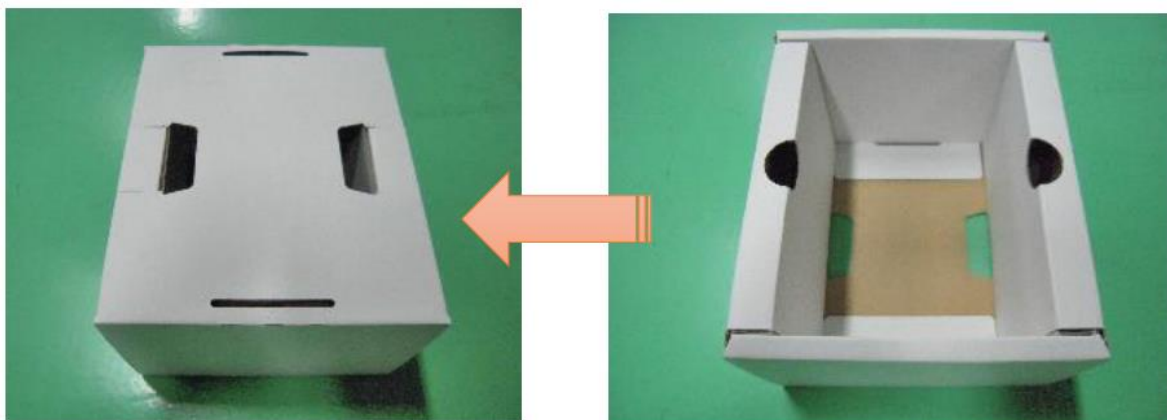
10. ^{はんたいがわ どうよう お}反対側も同様に折る。



11. ^{うら した がわ うえ}裏（下）側を上にして、^{ぶぶん うらがわ お だ}ロック部分を裏側から押し出し、^{あな そうにゅう}2の穴に挿入する。^{はんたいがわ どうよう}反対側も同様に穴に挿入する。



12. ^{かしょ}2ヶ所のロックができたなら、^{ていぶ した む か かんせい}底部を下に向きを変えて完成。



きょうぎかだい こぼこ なかぼこ けしょうぼこ そとぼこ くみたて こんぼう
【競技課題2】小箱・中箱・化粧箱・外箱の組立・セットアップ梱包（3）

け しょう ぼこ ふた てん かい ず
化粧箱蓋展開図

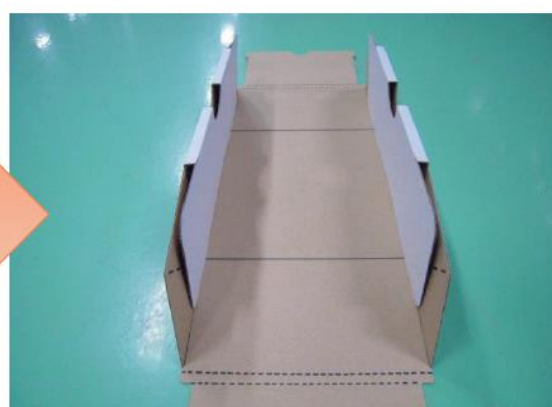
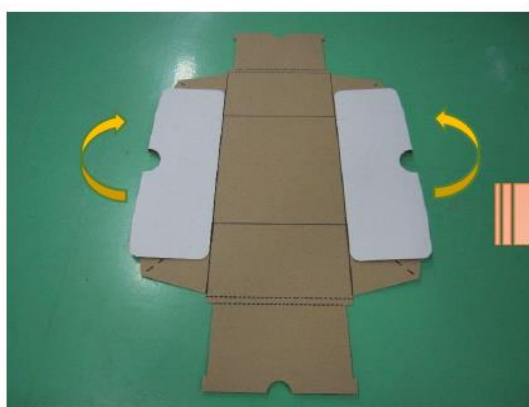


け しょう ぼこ ふた かん せい ず
化粧箱蓋完成図

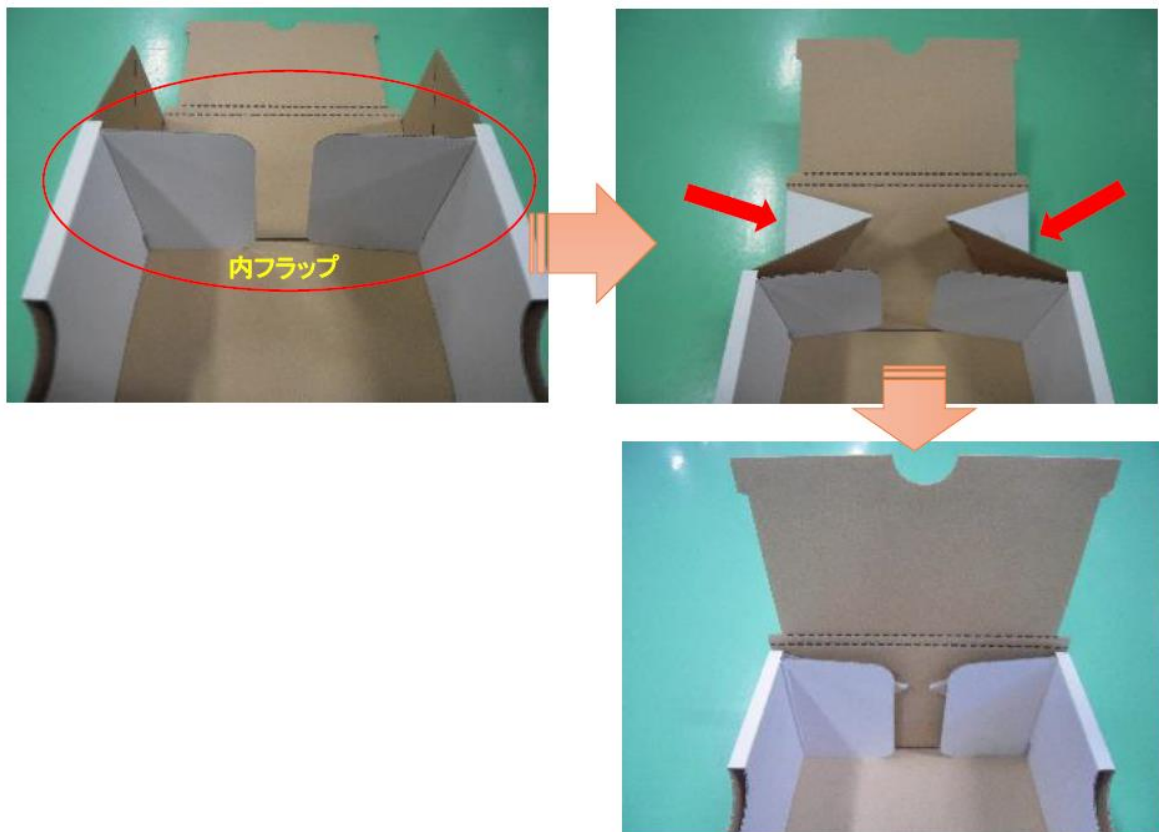


※罫線（折れ線）が見える方が裏面になります
 ※競技材料はカットのみの材料です。そのため屑取り作業が必要となります

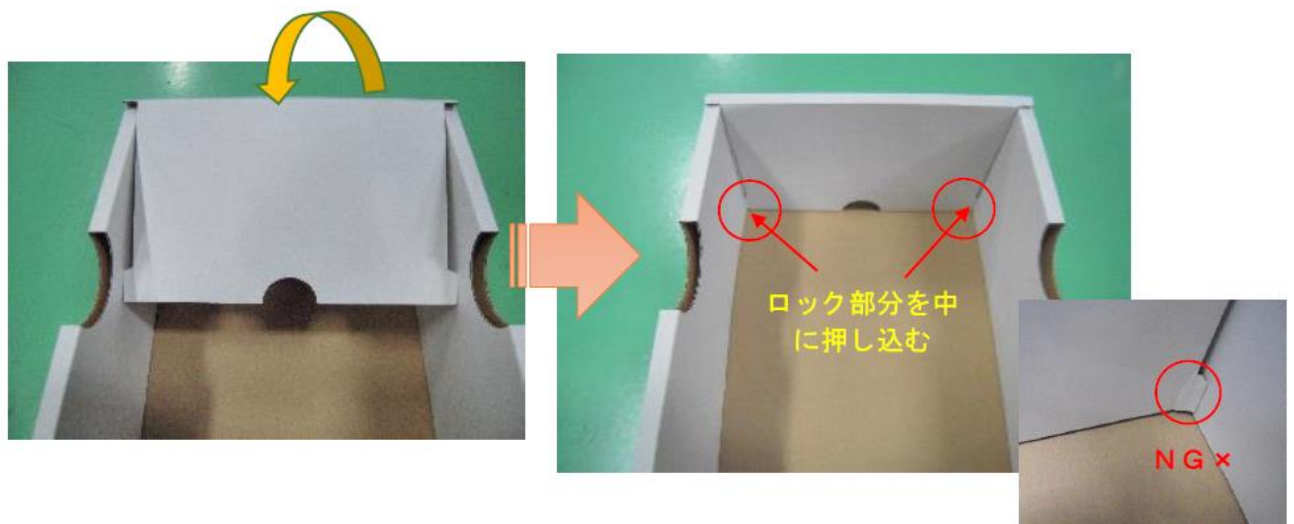
1. がくぶぶん うちがわ お がくぶぶんぜんたい た あ
 額部分を内側折り、額部分全体を立ち上げる。



2. 内フラップを内側に折る。その後、外側フラップのミシン目を内側に折りながら、側面を立ち上げる。



3. 側面を内側に折り込み、ロック部分を中に押し込む。

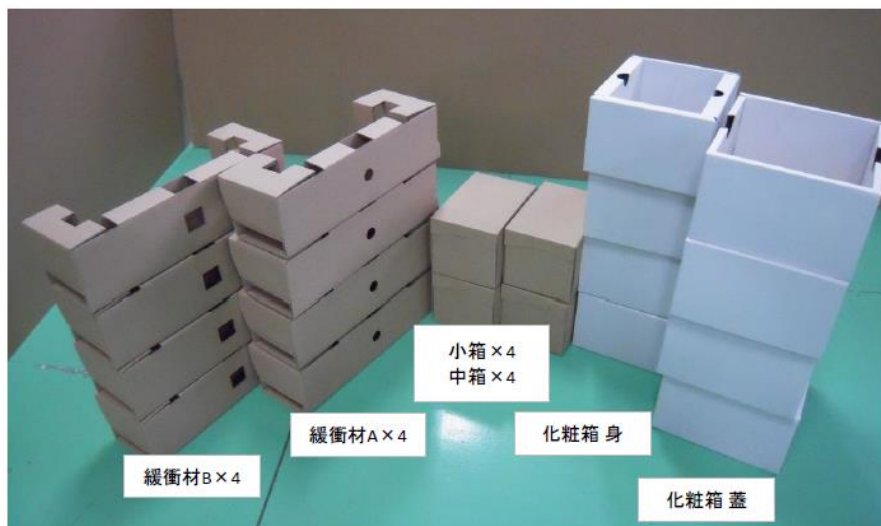


4. ^{はんたいがわ}反対側も^{どうよう}同様に^お折り^{かんせい}完成。



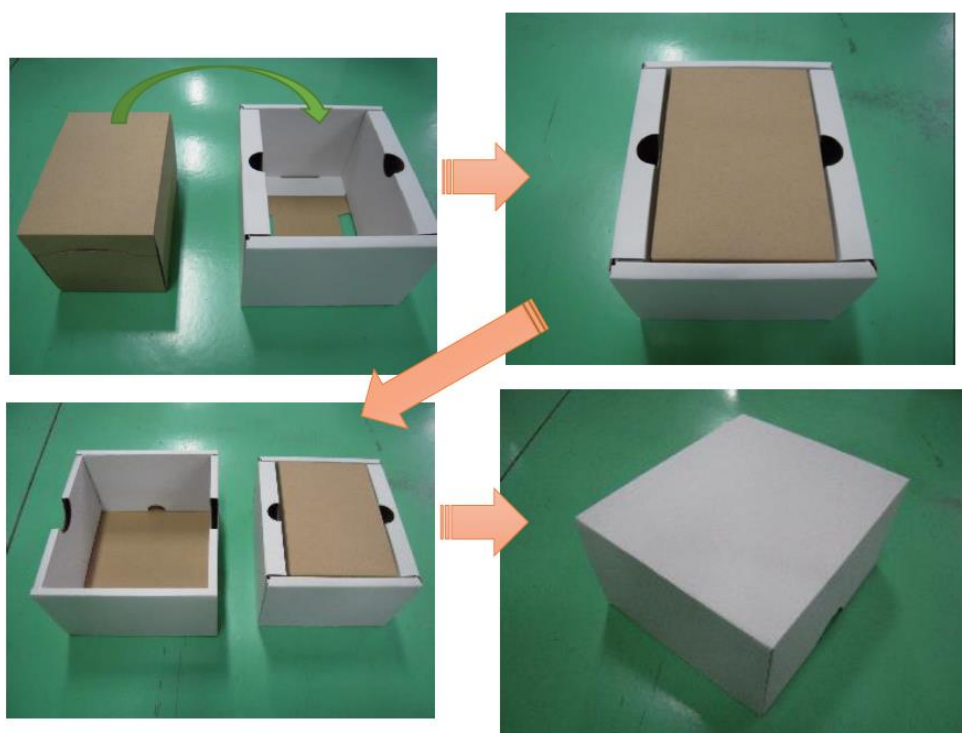
きょうぎかだい
【競技課題2】小箱・中箱・化粧箱・外箱の組立・セットアップ梱包（4）

こん ぼう ぶ ひん いち らん
梱包部品一覧



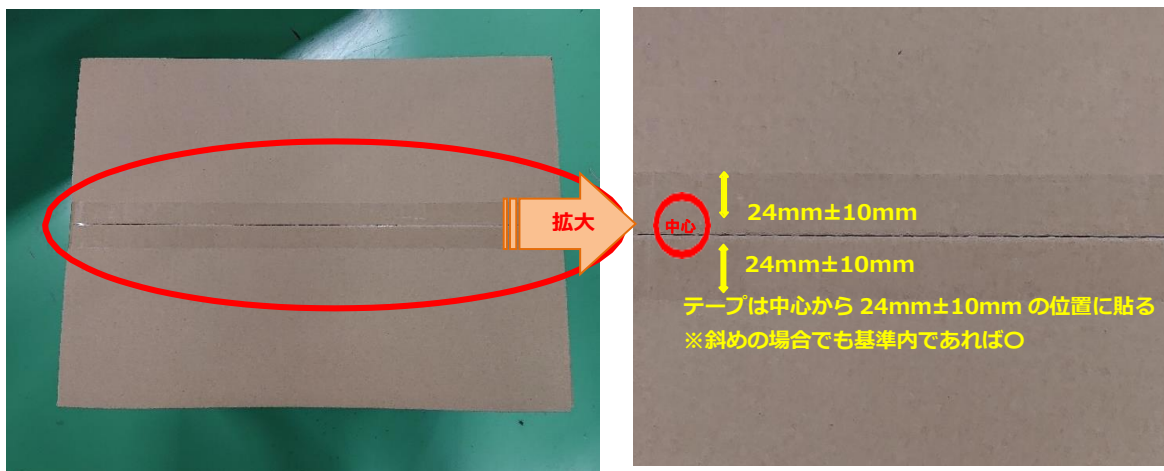
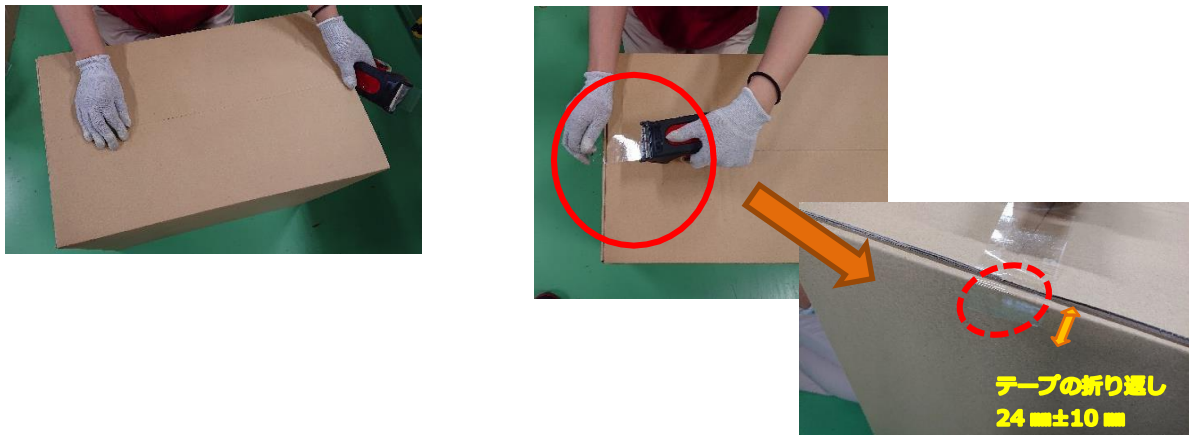
※上記部品を外箱にセットアップし梱包します

1. 化粧箱 身に小箱が入った中箱を入れ、蓋をする。これを2ケース作成する。

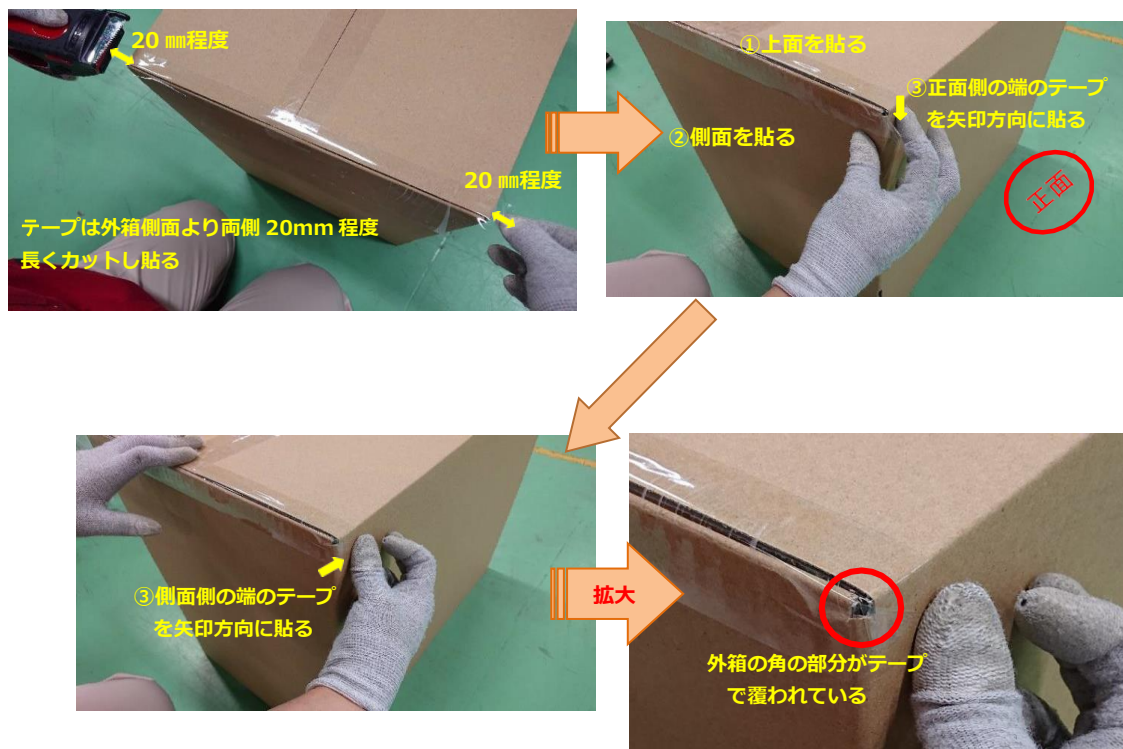


2. 外箱を組み立て底部を包装テープで貼り封をする。これを2ケース^{さくせい}作成する。

①外箱の底部を組み立て、中央部を包装テープで貼り封をする。

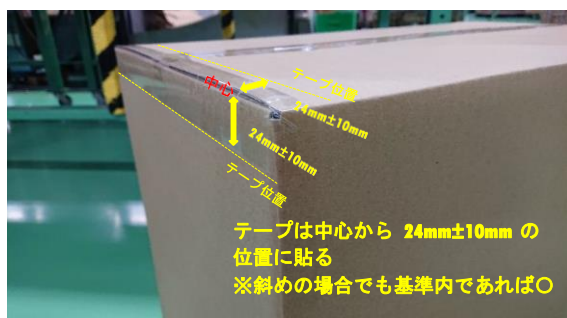
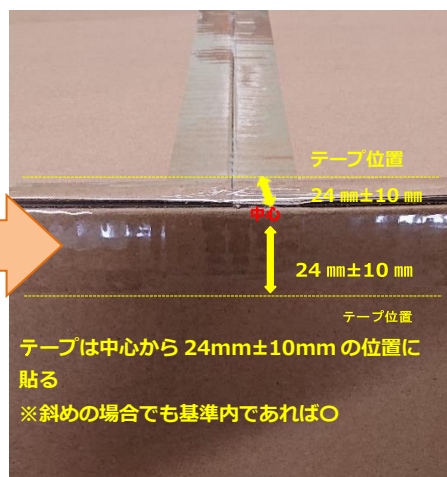


②外箱の側面側を包装テープで貼る





拡大



3. 底部を封をした外箱の中に緩衝材を丸穴または四角穴が外側になるように各 2 個ずつ設置し、化粧箱を入れる。



4. 底部緩衝材と同じ緩衝材を向き合うようにそれぞれ設置する。



5. 外箱の上部を折り、敷紙の上に置く。

※上部はテープを貼りません

※実際は2箱です。⇒



※敷き紙は床に設置し、製品を置く際は製品が敷き紙からはみ出さないように置くこと

※敷き紙には製品以外の物を置くことはできません